

(別紙)「ジェンダー平等と共生のまちTAKARAZUKA」に対するパブリック・コメント手続き以外での修正内容一覧表

*パブリック・コメント実施後に、以下のとおり修正しました。

No.	項目	ページ	行	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
1	特定の部分に関する事	12	下段	「セクシュアル・ハラスメントや児童虐待等の防止」	児童虐待防止については、男女共同参画センターにおいて、子どもへの暴力防止の啓発に努めました。また、要保護児童対策地域協議会におけるネットワークの強化や、宝塚市雇用促進連絡協議会と連携し、市内事業者へ情報提供を行う等、市全体での推進に努めています。引き続き、児童虐待担当部署との連携強化に取り組みます。	児童虐待防止については、男女共同参画センターにおいて、子どもへの暴力防止の啓発に努めました。また、要保護児童対策地域協議会におけるネットワークを生かし、児童虐待担当部署との連携強化に取り組みます。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	記載誤りのため、修正しました。
2		15	7~8	「あらゆる分野への女性の活躍促進」の本文中	目標値(30%)に達していませんが、年々上昇している傾向にあります。	過去3年間の数値と比較して、微減の傾向が続いています。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 (総務常任委員会)	記載誤りのため、修正しました。
3		34	上段	個別事業No.1909 「外国人のための相談及び情報提供」	相談者の置かれた状況に合わせ、外国人相談室等事業として外国人市民等の生活相談と日本語学習を実施する。また、多言語ホームページによる情報提供を実施する。	相談者の置かれた状況に合わせ、外国人相談室等事業として外国人市民等の生活相談と日本語学習を実施する。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	多言語対応は既に完了していることから、「また、多言語ホームページによる情報提供を実施する。」という文言は削除しました。
4		34	中段	個別事業No.2002 「児童虐待防止に関する学習・啓発」	児童虐待防止のための講座等を実施し、啓発を図る。	児童虐待防止のための研修等を実施し、啓発を図る。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	協議会等の委員を対象とした研修を実施しており、実施内容の整合性を図るため、修正しました。

該当する番号に○をつけてください。